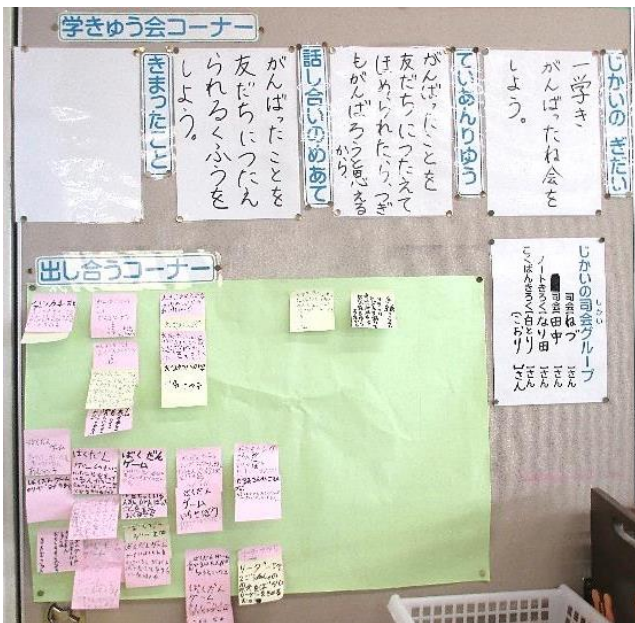


第2学年 学級活動(1)

議題「1学期がんばったね会をしよう」



令和元年7月10日
授業者：武藤 麻希

<自発的・自治的な活動を充実させる工夫>

学級会コーナーの充実

議題カードから議題を選出し、学級会を行うまでの流れや考えを学級会コーナーに設置します。そのことにより、全児童が視覚的に「何について話し合うのか」を理解することができます。学級会コーナーを設けることで、次の学級会の見通しをもつこともできます。また、自分の意見をなかなか発表できない児童やうまく自分の気持ちを整理できない児童は、出し合うコーナーの友達の意見を見て自分の意見を出したり、自信をもったりすることができます。

<自発的・自治的な活動を充実させる工夫>

計画委員会の活動

自分の意見を発表し活発な話し合い活動をするには、見通しをもって取り組ませる必要があります。そのためには、計画委員会が議題や提案理由、決まっていることを明確にし、学級全体に伝えることが大切です。学級の児童全員が、計画委員会を体験することにより、より一層学級会が活性化することができます。



<自己肯定感・自己有用感を高める工夫>

互いのよさの可視化

本学級では、相手を思いやる気持ちを育てたいという教師の願いからハッピーワードツリーを設けています。友達に言われてうれしかった言葉を木の葉っぱカードに書いて、そのうれしい言葉で一本の木を茂らせていこうという取組です。言われてうれしかったという気持ちを伝えられることで、書かれた児童は自分のよさや相手の気持ちに気付くことができ、自己肯定感や自己有用感が高めることができます。